

チャンアン ネオ  
**長安NEODX**のご使用についてのお願い

この説明文書の禁忌事項・ご使用上の注意をよく読んでご使用ください。  
また、必要な時に読めるように大切に保存してください。



警告

- 本品は火を使う特性上、どのタイプでも火傷になる危険があります。商品瑕疵以外の火傷による責任は負えません、ご使用中は注意深く観察し異常があれば適切な処置を施してください。
- 傾けたり横向けて施灸される際は、紙管が皮膚から剥がれたり、もぐさが落ちたりする危険があります。注意してください。強く押し付けることで剥がれにくくなります。
- 火気の取扱いにご注意ください。火事の危険があります。ご使用后、消火を十分確認してから廃棄してください。
- 灸を業として行う場合は、医師またはきゅう師の資格が必要です。施術者は不測の事態に対応できるよう、施術中は患者様から目を離さず注意深く観察してください。

▲ ご使用上の注意

- 本品はもぐさ(ヨモギ)を使用しております。原料となるヨモギは自然のものを使用しており、採取地や採取時期によって品質に若干の差異がある場合がございますが、使用上は問題ございません。
- 肌にしっかりと付着しているか確かめてから火をつけてください。不十分な貼り方ですと倒れて火傷をすることがあります。また衣服を焦がす危険があります。
- しっかりと付着したときでも傾けたり横向けて使用される際は、紙管が皮膚から剥がれ落ちる危険があります。
- 傾けたり横向けてご使用される場合は、燃焼温度が高くなります。火傷になる危険が増します。
- 紙管と紙管の間隔が狭くなると燃焼温度が高くなります。火傷のおそれや紙管が燃える危険性がありますので、紙管同士が接触しないように1cm以上の間隔をあけてください。
- 熱さを強く感じる時は、すぐに取り除いてください。火傷になる危険があります。その際、紙管が非常に熱くなっておりますので、火傷に注意してください。
- 一度貼り付けた紙管は粘着が弱くなっておりますので、他の場所へ移動しないでください。
- 熱さの感覚は、人によって、またお灸する場所や季節で異なります。熱く感じなくても火傷になる危険がありますので十分ご注意ください。
- 万が一、火傷・水疱が出来た場合、また肌に異常が発生した場合、ただちに使用をやめ、医師にご相談ください。火傷を放置しますと感染症になる危険があります。
- 今までに薬や化粧品等によるアレルギー症状(例えば発疹、発赤、かゆみ、かぶれ等)を起こしたことがある人は、事前に医師または薬剤師にご相談ください。
- 使用后肌が黄色くなるのはヤニによるものです。濡らしたタオル等でふき取ってください。
- 商品に不備がございましたらご使用にならず、販売店にご連絡ください。お取り替えさせていただきます。
- 医師またはきゅう師の方が施術所にて施灸される際、本商品で火傷の可能性のある事を必ず患者様へご説明ください。体質によりアレルギー症状が起こる可能性がある患者様には注意深く施灸してください。



禁忌事項

(してはいけないこと)

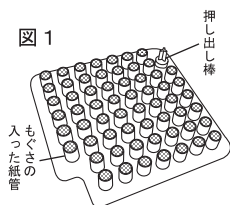
- 本品は使い捨てです。再使用しないでください。
- もぐさに使用期限はありませんが、古くなると糊が劣化しますので、粘着力が弱い場合は使用しないでください。
- 下向きに使用しないでください。燃焼温度が高くなり火傷や発火をする可能性があります。
- 以下に該当する場合は、ご使用をお避けください。  
有熱時、妊婦または妊娠の可能性のある時、化膿症の方、傷や炎症のある部分(火傷・外傷・化膿など)、皮膚移植した箇所、刺青のある肌、肌に異常がある時(皮膚炎・湿疹など)、発汗時、お風呂あがりなど肌に水分がある時(水疱ができやすくなります。よく乾かしてからご使用下さい。)酒酔いの時、体調がすぐれない時、体力が低下している時。
- 入浴前後のご使用はお避けください。(個人差がありますが、できるだけ1時間以上は使用をお避けください。)
- 飲酒前後のご使用はお避けください。
- 本品は食べられません。

チャンアン ネオ  
**長安NEO**  
**DX**

傾けたり横向けて施灸される際は、紙管が皮膚から剥がれたり、もぐさが落ちたりする危険があります。注意してください。強く押し付けることで剥がれにくくなります。

## ■ 長安NEO DXの特徴

- ① 台紙から長安NEO DXを取外した面に接着剤が塗布してありますので、そのまま簡単に施灸できます。粘着剤塗布面を確認する必要がありません。
- ② 台紙1枚毎に押し出し棒が付いています。(図1)



## ■ 使用法

- ① 台紙から紙管を取外し、台紙隅にある押し出し棒の凸部までいっぱい紙管を差し込み(図2)、もぐさを押し出してください(図3)。もぐさの出し方が少ないと途中で消えることがあります。
- ② もぐさを押し出した紙管の粘着面に肌に貼り付けた後、もぐさに火をつけてください。
- ③ 施灸後、煙が出なくなってもお灸の作用はありますので、紙管が冷めてから外してください。ただし、熱さが我慢できなくなったときは外してください。その際紙管が熱くなっていますので注意して外してください。

図1

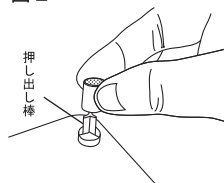
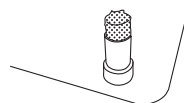


図3



## ■ 商品の特性

本品は製造上、手作業の工程があるため若干の温度差があります。我慢できない熱さのときは、外してください。

使用后、もぐさのヤニが肌に残ります。からだに害はありませんが、衣服などを汚すのを防ぐため、ウェットティッシュなどで拭き取ってください。

## ■ 保管上の注意

涼しい通気性の良い場所に保管してください。

原料となるもぐさは植物(ヨモギ)から作られています。長期保存の場合は、湿気によるカビや虫が発生する恐れがあります。

お子さまの手の届かないところに保管してください。

